RUSTARRESTOR®

サビを防ぎ、光沢を保つ。【電子防錆システム ラストアレスター】

ラストアレスターと共に
決して錆びつかない夢を。

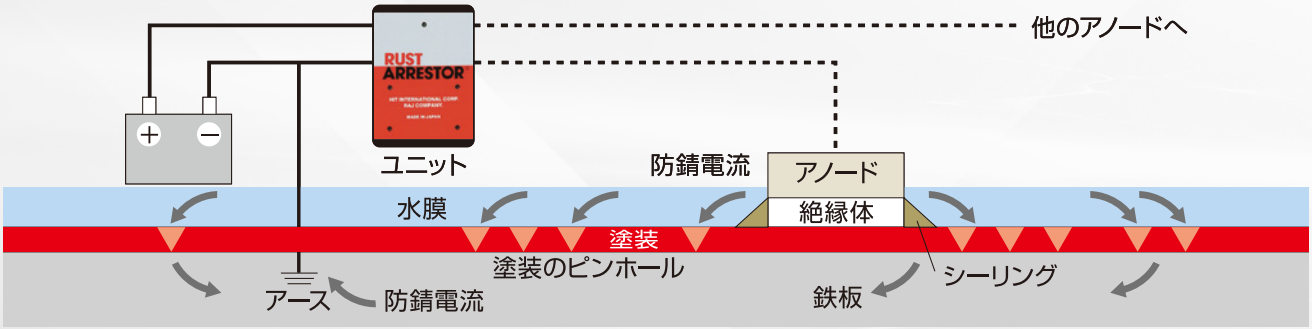
サビの発生と塗装劣化のメカニズム

車のボディは塗装などで金属を密閉することにより、守られています。しかし、塗装は酸性雨や汚れなどに含まれる化学物質などに侵されて、徐々に荒れて輝きを失い、密閉効果が減少してきます。また、塗装には小さな傷やピンホールと呼ばれるミクロの穴が沢山あり、塗装の劣化にともない金属表面まで貫通していることもあります。傷やピンホールに水が入り込むと金属の持つ電子が水に奪われる（電子の移動）ことにより錆が発生します。

特許技術〔Rust Prevention System〕とは

錆（Rust）は、酸化還元反応によって金属表面が電子を失ってイオン化し、その表面から脱落していくことで進行します。電気化学的な反応によるものなので、錆が発生するかどうかは電位とpHに依存します。特許技術であるラスト・プリベンション・システムは、この電位差によって不安定になった金属面に人工的に電流を流し込むことによって、電子の動きを安定化させます。その結果、錆の発生を抑制することができるのです。

ラストアレスターは、このシステムを自動車の塗装劣化抑制のために応用した製品です。まず、雨や融雪剤を含んだ雪によって生じた水の膜に対して、電流を制御するユニットから各アノード（電極）を経て、微弱な電流を送ります。これによって、塗装表面の小さな傷や、ミクロの穴（ピンホール）、劣化塗装の金属顔料などに電子が送り込まれて、金属分子を安定させ、塗装の酸化や劣化を抑えることができるのです。

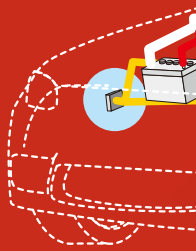


ラストアレスター製品構成と装着イメージ

製品「12V2CH」イメージ

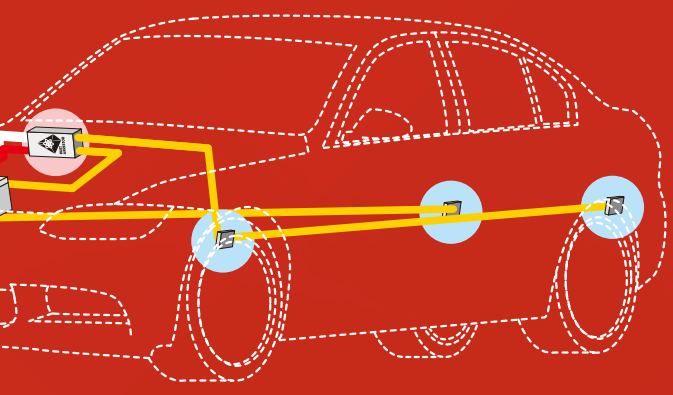
24V ユニットイメージ

製品パッケージ



豪雪地帯で最大限の効果を発揮

積雪の多い地域で特に問題となるのが、融雪剤に含まれる塩化カルシウムによる塩害。放って置くと愛車のサビが大きく進行する原因となり、これを防ぐためにはシャーシを含めた愛車全体の洗車やコーティングを頻繁に行う必要があります。しかしラストアレスターを装着することで愛車の塗膜は常に電子によって保護され、塗膜保護にかかる手間やコストの大幅な削減を実現できます。



「12V4CH」装着イメージ

30余年の歴史が物語る、厚い信頼

ラストアレスターは * 第三者機関による厳しいテスト基準をクリアし、特許技術ラスト・プリベンション・システムを搭載した電子防錆装置です。

* 一般社団法人日本防錆技術協会。

30 余年に渡る歴史を持つ多くの実績と、それによる人々の厚い信頼に支えられた製品です。

電子防錆システム

RUSTARRESTOR®

時間の経過が証明するラストアレスターの効果!

▲配備当初より装着した車輌

◀ 比較 ▶

▲ラストアレスター未装着車輌

北海道で凍結した道路に融雪剤をまく、散布車のアンダーシャーシ。ラストアレスターを装着してから10年後の経過を未装着の車両と比較したものです。(走行距離約30万Km)

サビの進行を遅らせ、塗装の輝きを守る!

未装着車 ⟶ ラストアレスター装着車

※1997 年 11 月から 2008 年 1 月まで (10 年 2 ヶ月) の経過を比較。
※走行距離はラストアレスター装着車両が 276,536km、未装着車両が 329,756km。

車両別ラストアレスター製品ラインナップ

	RA02	RA04	RA06	RA09	RA12
電源 (DC)	12V		24V		
アノード数	2	4	6	9	12
対象車両	軽自動車、小型車など	ワゴン、SUVなど	トラック、バスなど	ダンプカー、建設機械など	クレーン、大型車両など
製品サイズ (幅×奥行き×高さ)単位mm	60×17×80		60×17×166		
型番	RA12V-2CH	RA12V-4CH	RA24V-6CH	RA24V-9CH	RA24V-12CH

その他ラストアレスター製品の詳細情報は下記 WEB サイトよりご覧ください。

www.rustarrestor.jp

► 取扱店

www.rustarrestor.jp
RUSTARRESTOR®
ラストアレスター
PAT.NO.2579259

24.05.20